



45004 Café+

数学を探索するための5つのアイデア
年齢:3-5才 * 子ども2-4人向け



他にもたくさん
アクティビティ
があります。
ウェブサイト
をチェック!



LEGOeducation.com

LEGO and the LEGO logo are trademarks of the/son des marques de commerce de/son marcas registradas de LEGO Group.
©2014 The LEGO Group. 076496.

ヒント:

組み立てがもっと簡単になるよう、レシピカードを1枚選んで、カードにある2つのアイテムを組み立てるのに必要なブロックを集めます。レシピカードとブロックを手遊びコーナーのトレイに集めておきます。子どもたちに組み立てることに材料をいくつ使うか数えるように伝えましょう。

5つのアイデア:

- 子どもたちに背の低いバーガーと背の高いバーガーを組み立てるよう呼びかけます。組み立てたら2つを比べてみましょう。サイズの違いはどうか?それぞれのバーガーにいくつブロックを使ったでしょうか。どちらのほうが多くて、どちらのほうが少ないでしょうか。
- 1人の子にとってもお腹を空かせていて、通常の2倍のサイズのサンドイッチが食べたいお客さん役を命じます。サンドイッチのレシピカードを使って、子どもたちがそれぞれ2倍の材料を選ぶのを手助けしてください。それから、子どもたちに材料を全部使って、好きなようにサンドイッチを組み立ててもらいましょう。
- 2人の子に、模様入りのアイスキャンディを各自で組み立てるように促します。子どもの能力に応じて、できるだけ複雑な模様を作るように呼びかけましょう。複数のアイスキャンディを比べてみてください。

学習分野

- 認知発達(算数)**
- 数を数える、色と形の識別、模様の認識、サイズの比較といったスキルが発達します
- 言語の発達**
- 色、サイズ、位置を伝えるための表現が豊富になります
- 社会性および感情面での発達**
- 健康的な食事を選ぶことについて学びます

あなたはメニューに載っているものは一切気に入らない大変な気難し屋のふりをします。子どもたちにきっちり10の材料を使って、ごちそうを組み立てるように頼みましょう。想像力に制限はありません!

子どもたちにリンゴなどの果物を1つ組み立てるよう誘います。いくつブロックを使ったか数えさせてください。ブロックを1個取り除いて、一口食べたようなふりをしたら、どうなりますか?ブロックは何個になったのでしょうか?リンゴをすっかり食べ終わるまでこのプロセスを繰り返しましょう!

ヒント: いくつかのレシピカードを使った後で、子どもたちが自分独自のレシピカードを作れるように材料を提供したいと思うかもしれません。



education